

**卓話**

「教育県鹿児島」を取り戻す秘策

(株)昴 西村道子様



■県外からのお客さまから「鹿児島県は教育県ですよ」という声を聞きます。しかし毎年、文部科学省が4月に行う「全国学力テスト」の結果は、「教育県」と言われるレベルにはありません。昨2015 尚且つその前年を下回ってしまいました。

■ここまで学力が低下した理由・・・それは鹿児島県の公立高校の入試において、定員割れの高校が77%であることと無関係ではないと考えます。競争のないところに努力や意欲は生まれにくいものです。

県では、学力アップのために、土曜授業や授業の工夫など様々な手を打っています。しかし、成果が出ていないということは、やはり根本的なところに原因があると思うのです。

■解決策・・・それは「公立高校の入試制度の変更」。つまり**1クラスの定員を削減**すればいいと考えます。これによる公務員の削減も必要ありません。

「全国学力テスト」の上位の常連県である福井県は鹿児島県と同じ少子高齢化が進む県ですが、公立高校の定員割れの割合は、僅かに**25%**です。

■どうしてこんなことが出来るのでしょうか？

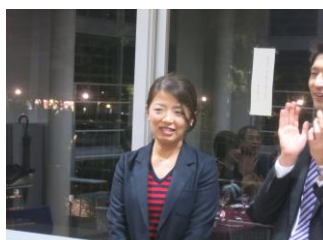
鹿児島県の場合、楠峯高校以外は一律40人なのに対して、福井県は1クラスの定員を35人、30人、果ては25人という定員もあるのです。

文部科学省に聞いてみました。答えは次の通りです。

標準は40人だが、基本的には自由。人数を変えても何ら差し支えない。

■資源のない日本だからこそ、人財を育てなければなりません。勉強しないまま高校に進学すると、当然現役で国立大学の合格は難しいので、それなりの大学に進むこととなりますが、この場合、非正規社員になる確率は極めて大きいと思われまます。一人ひとりが未来に希望を持って生きることが出来るために、また日本の国力を落とさないためにも、義務教育のなかで、勉強に勤しむようにリードするのが大人の役割ではないかと考えます。

**3月9日 新入会員歓迎会 (マルコポーロ) 参加者21名**



イタリアンのお料理と赤白ワイン飲み放題ということで、大満足の会となりました。新入会員の木協会員、升本会員にはお昼の例会では出てこないような質問や、7月入会の増留会員にも愛のある質問があり、和やかな雰囲気親睦が大いに深まる会となりました♥

●出席委員会報告**出席率向上にご協力を!**

出席報告	第2790例会	第2788回(2/17)訂正
会員数	38 (34) 人	37 (33) 人
出席数	24 (22) 人	25 (23) 人
出席率	66. 67%	71. 43%

●今後の予定

3/22 (火)	指宿 RC ・ 穎娃 RC 合同例会
3/30(水)	賀寿の宴 ・ 観桜会
4/6(水)	会員卓話 木脇良知会員

**市内ロータリークラブのプログラム**

★印は例会場ないし例会時間変更

RC	例会日	プログラム	例会場	RC	例会日	プログラム	例会場
東	3/17(木)	★中央 RC 合同例会 18:30	サンデイズイン鹿児島	東南	3/22(火)	PETS 報告	サンロイヤル
北		会員卓話	レゾナント鹿児島	城西		★クラブ定款休会	東急 REI ホテル
サザン		クラブ協議会	東急 REI ホテル	西	3/23(水)	外部卓話県歌人協会鶴田様	山形屋
鹿児島	3/18(金)	会員卓話前田会員、末吉会員	山形屋	西南		★夜間例会	ゆうづき
中央	3/21(月)	祝日休会	山形屋				